

# アフリカで 命を まもる



アフリカは現在、目覚ましい経済発展で注目されています。一方で、安全な水が飲めない、清潔なトイレにアクセスできない、十分な栄養が取れない状態におかれた人たちもいます。紛争で家を追われ、難民キャンプで長期間暮らさざるを得ない人たちもいます。

わたしたちは、彼らの命を守るため、彼らとともに、何ができるでしょうか。アフリカの人びとの希望、知恵、力を尊重しつつ、同時代に生きる者として、一緒に活動することはできるでしょうか。

このシンポジウムでは、アフリカで、命を守るためのさまざまな活動を行ってこられた3名の専門家を招いて、「アフリカで命をまもる」について話題提供をいただき、会場のみなさんと一緒に考えてみたいと思います。

- プログラム 13:30 ~ 13:40 挨拶・趣旨説明 | 山内 太郎 (北海道大学)
- 13:40 ~ 14:00 「サニテーション価値連鎖の提案」 | 船水 尚行 (室蘭工業大学)
- 14:00 ~ 14:20 「アフリカで進行する環境汚染とその対策」 | 石塚 真由美 (北海道大学)  
: ザンビアにおける KAMPAI プロジェクトを中心に
- 14:20 ~ 14:40 「アフリカで移動を強いられる人々の生命をどう守るか  
: 難民、国内避難民と移民の課題」 | 米川 正子 (立教大学)
- 14:40 ~ 14:50 休憩
- 14:50 ~ 15:00 指定討論 | 奥村 正裕 (北海道大学 アフリカルサカオフィス所長)
- 15:00 ~ 15:40 総合討論

2018 **5.27** 日 **13:30-15:40** (13:10 開場)

北海道大学学術交流会館・講堂

主催 | 日本アフリカ学会第55回学術大会実行委員会  
協力 | 北海道大学 CoSTEP  
事務局 | 〒060-0812 札幌市北区北12条西5丁目 北海道大学 大学院保健科学研究所 人類生態学研究室  
E-mail | jaas2018@ml.hokudai.ac.jp  
URL | <http://aa.vetmed.hokudai.ac.jp/africa/2018-hokkaido-u/>